SKY NEWS

2026
Special Issue

新年恒例の「スカイニュース」をお届けします。
スカイコートは、2026年も皆様とともに歩んで参ります。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

GUEST

HISAKO HIGUCHI

樋口 久子

特別対談

Special Talk

01

輝かしいご活躍を続ける著名人をお招きし、代表取締役社長兼CBOの西田美和と新年のトークを繰り広げる「スカイニュース特別対談」。今年は、女子プロゴルファーの樋口久子さんにお越しいただきました。

Photo by Takeshi Kimura

樋口 久子 Hisako Higuchi

日本の女子プロゴルフ界を牽引し続けるパイオニアでありレジェンド。1967年に第1期女子プロテストに合格。国内ツアー69勝、賞金女王11回。海外では77年の全米女子プロ選手権でアジア人初となるメジャー優勝など3勝。引退後は日本女子プロゴルフ協会会長として協会の発展に尽力。現在は、同協会顧問。2003年には日本人で初めて、世界のゴルフ界の最高の栄誉である「世界ゴルフ殿堂入り」を果たす。

西田 美和 Miwa Nishida

8歳よりフィギュアスケートを始め、プロフィギュアスケーターとしてアイスショーなどで活躍。振付、コーチとして後進を育成。2010年、全国公開映画『COACH』主演。13年より父が興したスカイコートの経営に参画。19年より社長。21年『はじめてのマンション経営』（経済界）を上梓。

――樋口さんとスカイコートとの出会いを教えていただけますか？

樋口　スカイコートさんとは、先代のお父様が女子プロゴルフトーナメントを開催してくださったことに始まります。トーナメントを開催するにあたって、アドバイスをさせていただきました。お父様は、ゴルフがとてもお好きでお上手で、マナーも良くお手本になるような方でした。大変にお世話になりました。

西田　こちらこそ父がお世話になり、本当にありがとうございました。弊社は、1981年から3年間「スカイコートレディース」というトーナメントを開催しておりました。昨年からは、オーナーさまをお招きしてゴルフコンペを始めました。

「スカイコートレディース」開催を伝える会報誌。

樋口　そうでしたか。

西田　私が樋口さんに初めてお会いしたのは、4年ほど前のことです。とある企業のゴルフコンペでした。樋口さんがいらっしゃることを知り、お世話になった感謝を伝えたいと思い、お声がけさせていただきました。その出会いが今回の対談企画にも繋がりました。

――樋口さんは日本の女子プロゴルフ界を切り拓いてこられたレジェンド。ゴルフを始められた頃のお話をお聞かせください。

樋口　私が本格的にプロゴルファーを目指したのは18歳の時です。当時の日本には、まだ女子のプロ組織もなく、試合もありませんでした。私は幸運にも中村寅吉先生という素晴らしい先生に巡り合え、指導してもらいました。先生から教わったことを

Special Talk

HISAKO HIGUCHI × MIWA NISHIDA

早く身につけようと、とにかくボールをたくさん打って練習し、体に覚え込ませました。体幹の軸を重視しつつも、上体を大きく動かしてひねりを大きくするというあの独特のスイングは、中村先生の指導のもとで作り上げられたものです。

西田 あのスイングは、真似しようと思っても、今も昔も誰も真似できません。

樋口 そして、私が22歳の年、1967年に男子の日本プロゴルフ協会の女子部として、女子プロゴルフ初の組織が発足します。翌年の1968年に初めて試合が開催されました。といっても1年で、7月の選手権と11月のオープンの2試合のみ。もっと試合がしたかった私はアメリカで開催されていた女子ツアーに参戦。4~6月の3ヶ月間は海外で10試合出場を目標に活動し、7月の選手権にあわせて帰国するという選手生活を選び、10年間続けました。

西田 そのようなハードなスケジュールの中で、1974年にオーストラリア(オーストラリア女子オープン)で初優勝され、1976年にはイギリス(ヨーロピアン女子オープン)で、そして1977年には全米プロ選手権で優勝。アジア人初のメジャー制覇という快挙に、日本中が沸いたそうですね。

樋口 やはりアメリカで勝ちたいとは思っていたので、嬉しかったです。帰国したら空港にカメラマンや記者がいっぱいいて「私、すごいことをやったんだ」と思いました(笑)。それまで日本のメディアでは女子ゴルフの扱いは小さかったのですが、その時は新聞の一面にも取り上げられ、おかげで女子プロゴルフを、ゴルファンだけでなく、広く一般にも知ってもらうことができました。

西田 日本の女子プロゴルフの発展は、樋口さんなしにはあり得ません。

樋口 いろいろなものを日本に持ち帰りましたね。アメリカのプレーの規定はその後の協会規定に生かされていますし、ヤーデージブック(ゴルフコースのレイアウトなどの情報を記したメモ)も今では多くのゴルファーが使っています。

——その後、主戦場を日本に移し優勝を積み上げ、1997年には女子プロゴルフ協会(JLPGA)の会長にも就任されました。

樋口 メジャー制覇した2年後、当時の会長から「樋口さんがいないと3月から6月の試合にスポンサーが付かない……、日本でプレーしてほしい」と言われて、渡米生活に区切りをつけました。日本でも女子の試合数が増えてきていたので、選手として試合に出ながら、協会の仕事もし、のちに会長職も引き受けました。

西田 プレイヤーでありながら組織の運営も担う。本当にすごいことだと思います。同じ女性として憧れます。

樋口 私が会長になった1997年は、バブル崩壊の後で、スポンサーがいるトーナメントも31試合にまで減っていて……。でも、「ここがどん底。これ以上悪くなりようもないだろう!これから良くしていけばいいんだ」と、女子プロゴルフ界を改革していきました。

西田 樋口さんの改革のおかげで、その後のスター選手たちが誕生し、現在の女子プロゴルフ人気につながっていますね。

樋口 それまでプロテストを受けていないゴルファーは試合に出られなかったのですが、アマチュアでも試合に出られるQT制度というのを設けたんですね。QTを受けて試合に出て、上位に入れば、年間を通じてトーナメントに出られるライセンスを授けるというものです。

西田 そこで広く門戸が開かれ、登場したのが宮里藍さんですね。

樋口 そうです。2003年、アマチュアだった高校生の宮里

海外で発音しやすいことからHISAKO転じて「チャコ」の愛称で親しまれた樋口さん。独自のスイングで世界を席巻しました。

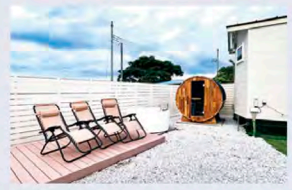
ご報告

Report 02

「トレーラーハウスホテル経営」スタート

solana木更津

みんなを笑顔にできる新しい投資のカタチとして、トレーラーハウスホテル経営をスタートしました。トレーラーハウスを利用したペットと泊まれるコテージ型ホテルで、1棟貸しのプライベート空間にサウナ・ジャグジー・BBQコンロ付きウッドデッキ、プライベートドッグランがあり、大切な家族や仲間と非日常を楽しむことができます。また、日本では災害時の仮設住宅としてトレーラーハウスが使われ始めており、社会貢献にも繋がります。



動く「スーちゃん」初お披露目!

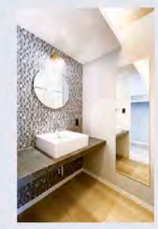
スカイコート マスコットキャラクター

2011年に誕生した、スカイコート公式キャラクター「スーちゃん」が、「第9回スケート教室」にて、皆様の前に初登場しました。今後も様々な場面で活躍予定のスーちゃんに、ぜひご注目・ご声援をよろしくお願いします。

SKYCOURT RENOVATION SKYCRAFTLab.

「ドレッシングキューブ」商標・意匠登録出願中

スカイクラフトラボ



スカイクラフトラボでは、身支度するための要素を一つにまとめた空間を「ドレッシングキューブ」と名付け、商標登録・意匠登録ともに出願しました。洗面スペースにクローゼット、多目的に使えるカウンターなどを配置し、今までにない効率的な動線になっています。

スカイコート創業55周年スペシャルイベント開催

高橋大輔氏×池坊専宗氏

創業55周年を記念し、公式アンバサダーであるプロフィギュアスケーター高橋大輔氏、華道家・写真家の池坊専宗氏を迎え、一夜限りのスペシャルイベントを開催。いけ花の実演、トークショー、抽選会など、特別なひとときとなりました。

特別対談
SKY NEWS Special Talk

1977年、全米女子プロ選手権で優勝。アジア人初のメジャー制覇を成し遂げました。

さんが試合に出て優勝しました。彼女が出てきてくれたことによって、再びメディアに女子プロゴルフが大きく取り上げられるようになりました。

西田　爆発的な人気でした。

樋口　おかげでトーナメントを見にくる人も増え、ご夫婦や子供連れ、女性たちもゴルフ場に足を運んでくれるようになりました。それと、改革として、もうひとつ私が大切にしたのが、「プロアマ(トーナメントの試合の前にプロとスポンサーらが一緒にラウンドできる日)」です。トーナメントを開催してくれるスポンサーさんは年間に何億円もかけてくれています。プロアマで、ワンポイントレッスンをしてあげる、グリーンの芝を一緒に読んであげる、そういう心遣いをみんなで持ちましょう、と。そういう感謝や礼儀、たしなみを学べる新人教育の場もつくりました。

西田　なるほど。女子プロの皆さんが礼儀正しいのは、素晴らしい教育制度の賜物なのですね。

樋口　アスリートは皆さんに愛されなければいけません。

西田　私はフィギュアスケートに長年携わっておりますが、おっしゃる通りだと思います。アスリートは愛されてこそです。会社の在り方でも、同じことが言えると思います。スカイコートも、皆さんに応援いただけるよう、社員みんながワンチームとなって目標に向かって進んでいきたいと思っています。

樋口　会社や組織も、本当にそうですね。

――おふたりは、日頃からどんなことを大切にされていますか?

樋口　感謝です。何であっても、誰かの協力がなければ1人ではできません。それは母からの教えでもありました。私が優勝を重ねていた時にも母は「チャコちゃん、いっぱい勝ったからって偉いんじゃないんだよ。人に頭を下げなさい。感謝しなさい」と言い続けてくれました。

西田　素敵なお母様ですね。私は「感謝を忘れず、何事にも挑戦してみよう」が今のモットーです。

樋口　それは大事です。常に挑戦ですね。

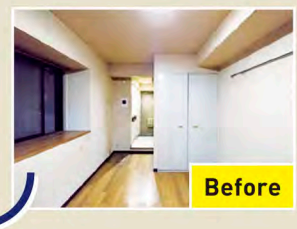
――最後に、ずっと現役でいらっしゃる秘訣を教えてください。

樋口　食事はバランスよく、しっかり食べます。自分にとって悪いと思うものは口にしません。そして、今でも週に2日はラウンドし、18ホール歩きます。ゴルフはやっぱり楽しい。大好きです。やめたいと思ったことは一度もありません。ゴルフは50歳、60歳からでも始められますから、皆さんも挑戦してみてください。

西田　今日は勇気をもらいました。私もまだまだ挑戦したいと思います!

便利なサポート
Support 03

スカイクラフトラボより



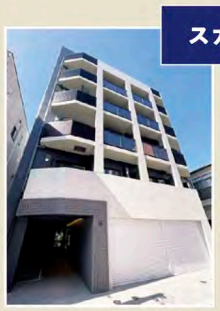
これからはリノベーション投資です

スカイクラフトラボでは、様々なリノベーションの提案が可能です。入居率改善や賃料アップを実現した実績が多数あります。お部屋に新たな付加価値を与え、入居者に選ばれ続ける物件へと生まれ変わらせます。大切なお部屋の可能性を、もっと広げてみませんか?

SKYCOURT RENOVATION
SKYCRAFTLab.

HPで事例を公開中!

スカイコート賃貸センターより



スカイコートLUXE元住吉

賃貸管理でのお困りごとも おまかせください!

スカイコート賃貸センターお問い合わせフォーム

ご所有物件の空室への入居者確保、入居中の賃料回収や修繕関係の対応など、お困りではありませんか? スカイコート賃貸センターにご依頼いただければ、全力でサポートいたします。スカイコートの分譲物件以外でもご相談可能です。

用地部より

「土地を売りたい」という方は いらっしゃいませんか?

土地の査定から売却までの詳しい流れ

「所有している土地を売却したい」「親から土地を相続した」など土地の売却や活用にお悩みの方は、マンション経営の歴史と実績豊富なスカイコートまで、ぜひご相談ください。マンション用地などを絶賛募集中です。

オーナーサポート部より

スカイコートLUXE篠崎

一棟マンション・アパートの「購入」のご相談も 承ります

HPからのお問い合わせはこちら

ワンルームマンションはもちろん、一棟マンション・アパートの販売物件のご紹介、建築相談も承ります。良き伴走者として“オーナー様ファースト”で、お客様の事業承継や相続などの課題解決にも対応して参ります。お気軽にご相談ください。

疑問やご相談。お電話でお問い合わせいただけます

オーナー様はこちらから　0120-336-269

一般のお客様は裏表紙のお問い合わせ先から、どうぞ

2025年は、5件の新築マンションをリリースするとともに、
新たな「トレーラーハウスホテル経営」もスタート。医療費や家族信託をテーマにした
セミナー開催など、オーナー様へ多彩な投資物件や情報をお届けした1年となりました。

2025年のスカイコート
2025 topic 04

2025 SKYCOURT

1月
・「スカイコートLUXE篠崎」竣工

3月
・アイスショー「滑走屋」協賛
・『スカイコート創業55周年
スペシャルイベント
「高橋大輔と池坊専宗 華のステージ」
～一夜限りの春景色に挑戦～』開催
・上薗恋奈選手 スカイコート本社へ来訪

・「資産拡大フェア in 金沢」出展
・『懇親会 in 金沢』開催
・『家族信託セミナー』開催

講師（敬称略）：左から、
アユカワ タカヲ、杉原 杏璃、鳥山 昌則

6月
・『マンション経営セミナー』開催
@ニッポン放送イマジンスタジオ
・第5回オーナー様お役立ちセミナー
『意外と知らない がん治療とお金のはなし』
開催

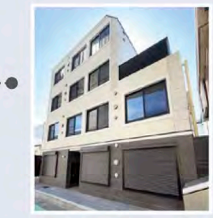
8月
・第4回「資産運用EXPO【夏】」出展

10月
・「スカイラシクラス平和台」竣工

12月
・第6回『オーナー様感謝祭』開催
@アニヴェルセル表参道
・「スカイルーチェ南浦和」竣工

2025

2月
・上薗選手 第45回全国中学校スケート大会 2位
・TVerにて新CMスタート
・2024年分『税務セミナー』開催
・「スカイコートLUXE元住吉」竣工



4月
・「スカイコートLUXE品川大崎」竣工

5月
・第5回『スカイコート
学生プランニングコンペ』
表彰式SSPCセッション+開催

・マネーフォワード
「初めての方から経験者まで！
1日で知って学べる不動産投資クラス」出展

7月
・アイスショー
「氷艶 hyoen 2025
-鏡紋の夜叉-」協賛

（敬称略）左から、村元 哉中、西田 美和、高橋 大輔

・ECサイトにて
折りたたみランプ販売

9月
・第9回『スケート教室』開催
・人気住宅評論家・野中清志氏による特別セミナー『4回でマスターする
不動産投資の真髄 STEP01「失敗しない」不動産投資の始め方』開催
・『ボウリング大会＆懇親ランチ会』開催@品川プリンスホテル
ボウリングセンター＆品川大飯店
・トレーラーハウスホテル経営スタート

11月
・上薗選手 全日本ジュニア選手権出場
・第2回ゴルフコンペ
『スカイオーナーズカップ（SOC）』開催
@小金井カントリー倶楽部

2026

SKY NEWS
発行日／令和8年1月1日 ©2026 SKYCOURT Inc. All Rights Reserved.

編集・発行／スカイコート株式会社
〒162-0067 東京都新宿区富久町8-22 スカイビル
ホームページ／ https://www.skyc.jp

お問い合わせ先 TEL 0570-055-558
［受付時間：9:00-18:00 / 定休日：土日祝日］

公式Instagram（インスタグラム） @skycourt50

オーナー様とともに

アニヴェルセル表参道にて『オーナー様感謝祭』を開催
アニヴェルセル表参道4F「Atelier」に40組80名のオーナー様をお招きしました。人気住宅評論家の野中清志氏による不動産市況の解説や、リノベーションを行ったオーナー様とスカイクラフトラボのチーフデザイナーによる対談、抽選会などをお楽しみいただきました。

第2回『スカイオーナーズカップ（SOC）』を開催
昨年11月「小金井カントリー倶楽部」にて、第2回目となるゴルフコンペを開催しました。今回は、特別ゲストにタレント兼プロフィギュアスケーターの渡部絵美さんをお招きいたしました。オーナー様と色づき始めた木々に囲まれ、楽しい時間を過ごし懇親を深めました。